

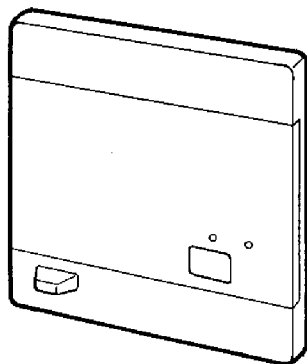
床暖房リモコン

(4)49-374, 376

(4)49-375, 377

取扱説明書

●ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保存してください。



(4)49-374, 376の場合

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話	大阪	06 (586)1122
南部事業本部	〒590	堺市住吉橋町2-2-19	電話	堺	0722(38)1131
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1-5	電話	和歌山	0734(31)2481
北東部事業本部	〒578	東大阪市稲葉2-3-17	電話	河内	0729(62)1131
北部事業所	〒569	高槻市藤の里町39-6	電話	高槻	0726(71)0361
奈良支社	〒631	奈良市学園北2-4-1	電話	奈良	0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話	神戸	078(360)3100
姫路支社	〒670	姫路市神屋町4-8	電話	姫路	0792(85)2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6-57	電話	豊岡	0796(23)2221
京滋事業本部	〒600	京都市下京区中堂寺栗田町1	電話	京都	075(311)7381
滋賀支社	〒525	草津市西大路町5-34	電話	草津	0775(62)5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12-11	電話	彦根	0749(22)3131
長浜営業センター	〒526	長浜市南呉服町3-4	電話	長浜	0749(62)7171
本 社	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪	06 (202)2221

大阪ガス株式会社

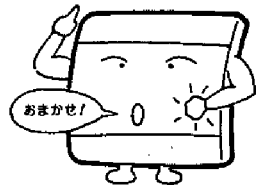
73968119221001

目次

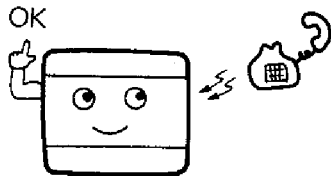
■ 特長	1
■ 特に注意して いただきたいこと	2~6
■ 各部の名称	7~8
■ ご使用方法	9~16
1. 試運転時	9
2. 通常運転、 通常停止のしかた	9
3. 温度調節のしかた	9
4. 現在時刻の合わせかた	10
5. プログラム時刻の 合わせかた	11~15
6. 運転/停止のしかた	15
7. プログラム運転の しかた	15~16
8. テレコン運転のしかた	16
■ 修理を依頼される前に	17

特長

- 日常操作は運転スイッチのみ
- 日常あまり使用しないスイッチや表示は扉内におさめました。



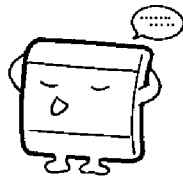
- テレコン対応
- テレコンローラとの接続により遠隔地から電話で運転停止ができます。



- プログラム運転
- 1日2回の運転・停止を自動的に行えます。



- バックアップ電池内蔵
- 停電時に便利な充電電池内蔵形で、停電前の設定や動作の内容を約100時間記憶しています。
(初回電源投入時から約5日間はバックアップ機能は動きません。)



特に注意していただきたいこと

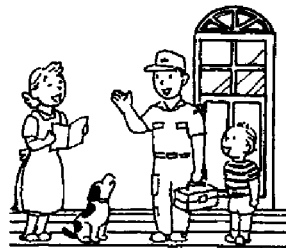
安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷など重大な結果に結びつく可能性が大きいものを「△警告」の欄に、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があるものを「△注意」の欄にまとめてあります。必ず、ご使用時にいつでも読むことができるところに保管してください。



リモコンの取り付け

取り付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で取り付けをされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。



特に注意していただきたいこと。

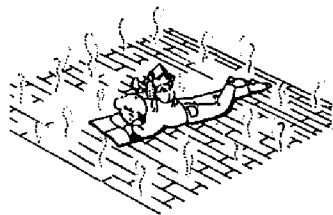
警告

床面温度を上げすぎない



禁止

床面の温度を高くして、
床に長時間接触しますと、
皮膚傷害を起こす恐れが
あります。



3

注意

リモコンに水をかけない



禁止

リモコンを水洗いしないで
ください。操作部より
水が浸入して、故障の原
因になることがあります。



濡れた手で触らない



禁止

濡れた手で操作をしない
でください。操作部より
水が浸入して、故障の原
因になることがあります。
また、センサー部に触れ
ますと正しい室温が検知
できなくなります。
(49-374, 376の場合)



4

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意

無理な取扱いはしない



禁止

小さなお子さまなどによる無理な取扱いや強引な操作は故障・破損の原因となります。

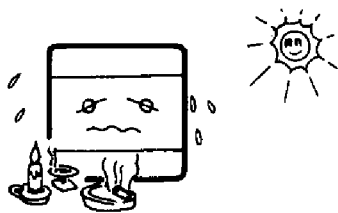


高温・直射日光はさける



禁止

火気を近づけたり、直射日光にあたると、表示部・印刷面・プラスチック部が変色、変形することがあります。また、センサー部に直射日光があたりますと、正しい室温が検知できなくなります。



5

⚠ 注意

日常のお手入れ

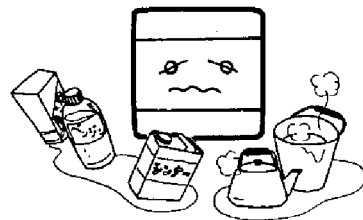
柔らかい布でからぶきします。汚れがひどい場合は、お湯か水で、よくしぼってふきます。

⚠ ご注意

シンナー・ベンジン・磨き粉・40℃以上のお湯は、変形・変色の原因になりやすいので、使用しないでください。

エアコンとの併用時の注意

室温センサー型(49-374, 376型)は、エアコンと併用すると床温が上がらないことがあります。その際は、設定温度を上げてください。



6

各部の名称

表示機能

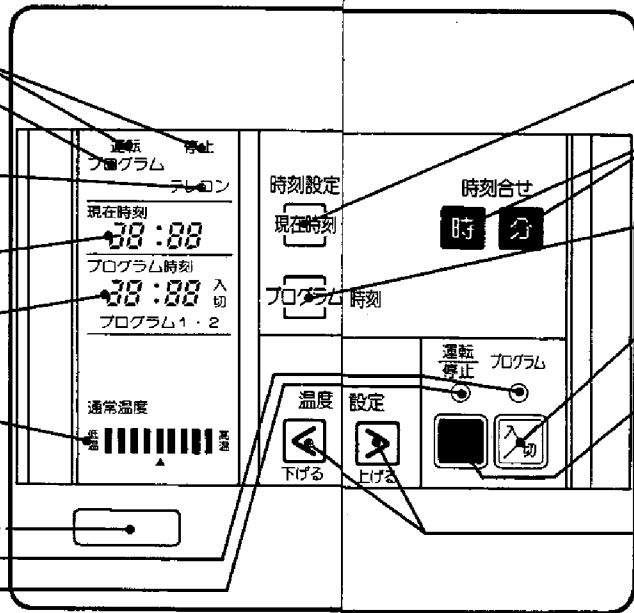
〔液晶表示〕

- ① 運転・停止表示
- ② プログラム表示
プログラムによる動作時に①の表示と組み合わせて表示します。
- ③ テレコン表示
テレコントローラによる動作時に①の表示と組み合わせて表示します。
- ④ 現在時刻表示
現在時刻を24時間表示します。
- ⑤ プログラム時刻表示
プログラムによる動作時に次の動作時刻を動作（入又は切、プログラム1又はプログラム2）と組み合わせて表示します。
- ⑥ 設定温度表示
1～9段階のうち設定された段階の温度を表示します。
▲マークは中間設定の目印です。

〔ランプ表示〕

- ⑦ プログラム入・切表示（橙）
- ⑧ 運転・停止表示（緑）

⑦ ⑧ は扉を開けても確認できます。



操作機能

- ① 現在時刻設定スイッチ
現在時刻の設定開始時と終了時に押します。
- ② 時刻合せスイッチ
現在時刻及びプログラム時刻の時・分の時刻合せを行います。
- ③ プログラム時刻設定スイッチ
プログラム時刻の設定開始時と終了時に押します。
- ④ プログラム入 / 切スイッチ
押すとプログラムが入となりもう1度押すとプログラムが切となります。
- ⑤ 運転 / 停止スイッチ
(プログラム切の時)
押すと通常運転となりもう1度押すと通常停止となります。
(プログラム入の時)
押すと運転動作が反転（運転→停止、停止→運転）し、もう1度押すともにもどります。
- ⑥ 温度設定スイッチ
温度設定を上げたり、下げたりするときに押します。9段階で設定が可能です。

⑤ は扉を開けても操作できます。

(注) ④⑤⑥ 49-375, 377
室温センサーは付いていません。

ご使用方法

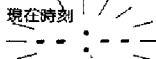
1. 初期通電時

- 電源を入れます。
1. 熱源機の電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 初期通電時設定温度表示は、低温側になっています。

通常温度



- 現在時刻の表示は“---:---”の点滅になっています。



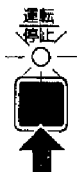
- 初期通電時から6秒間はプログラム時刻表示部にA-r,A-nのモード表示を行います。

(注) 試運転時は、運転の停止表示ランプと、プログラム入・切表示ランプが、同時に点滅します。

2. 通常運転、通常停止のしかた

- 通常運転にします。

1. 「運転/停止」スイッチを押してください。
ランプ(緑)が点灯し、表示部に「運転」を表示して運転します。



- 通常停止にします。

1. 「運転/停止」スイッチを押してください。
ランプ(緑)が消灯し、表示部に「停止」を表示して停止します。



3. 温度調節のしかた

- お好みの温度にします。

(注)

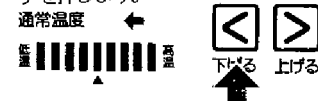
●使い始めや温度設定の変更を行ったときは、設定の温度になるまで遅れ時間があります。

- 設定を上げる時は、「上げる」スイッチを押します。



設定温度表示は、1回押すごとに1段階増えます。

- 設定を下げる時は、「下げる」スイッチを押します。



設定温度表示は、1回押すごとに1段階減ります。

4. 現在時刻の合わせかた

- (例) 13時30分に合わせる場合
- 設定を始めるときは
1. 現在時刻設定スイッチを押します。



“0:00”が点滅します。

- 「時」を合わせます。

1. 「時」スイッチで“13:00”に合わせます。



- 一回押すたびに数字が1つずつ進みます。
押し続けると表示が次々と速く進みます。

- 「分」を合わせます。

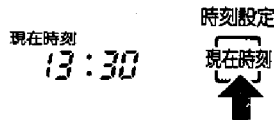
1. 「分」スイッチで“13:30”に合わせます。



- 一回押すたびに数字が1つずつ進みます。
押し続けると表示が次々と速く進みます。

- 時計を作動させます。

1. 現在時刻設定スイッチを押します。



点滅が点灯に変わります。

- 設定が終了し、通常状態に戻り、時計が作動し始めます。
- 時報などと同時にスイッチを押しますと、秒合わせができます。
- 現在時刻設定スイッチを押したあと、「時」「分」のスイッチを押さなければ、再度現在時刻設定スイッチを押すことにより、時計は前の状態にもどります。

ご使用方法

5. プログラム時刻の合わせかた。

- 現在時刻を合わせませんと、ご使用できません。
- 「時」及び「分」を合わせるときには「時」スイッチ「分」スイッチを1回押すたびに数字が1つずつ変わります。押し続けると表示が次々と速く進みます。
- プログラム時刻設定を行う場合は、各スイッチ（プログラム時刻設定スイッチ、時スイッチ、分スイッチ）の操作を15秒以内に行ってください。各スイッチを15秒以上操作しないで放置しますとプログラム時刻設定は解除され、設定前の状態にもどりますので始めからやり直してください。
- プログラム時刻設定スイッチを押すたびに下記の順に切りかわります。

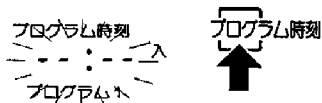
- ① プログラム1の入（運転）時刻設定
- ↓
- ② プログラム1の切（停止）時刻設定
- ↓
- ③ プログラム2の入（運転）時刻設定
- ↓
- ④ プログラム2の切（停止）時刻設定
- ↓
- ⑤ 設定終了（時刻表示が消えます。）

(例)プログラム 1 運転時刻 6時00分
 // 停止時刻 9時30分
 プログラム 2 運転時刻 17時00分
 // 停止時刻 22時00分

① プログラム1の運転時刻を合わせます。

(例) 6時00分

1. プログラム時刻設定スイッチを押します。



プログラム時刻表示は、「プログラム1」と「入」が点灯し、「--:--」が点滅します。

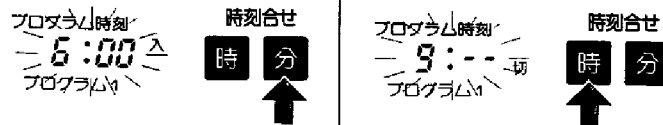
(1) 「時」を合わせます。

1. 「時」スイッチで「6:--」に合わせます。



(2) 「分」を合わせます。

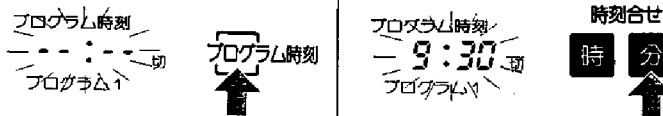
1. 「分」スイッチで「6:00」に合わせます。



② プログラム1の停止時刻を合わせます。

(例) 9時30分

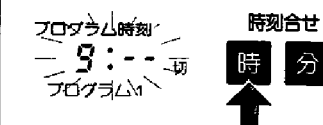
1. プログラム時刻設定スイッチを押します。



プログラム時刻表示は「プログラム1」と「切」が点灯し、「--:--」が点滅します。

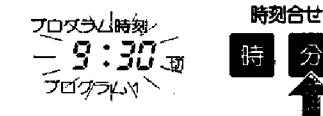
(1) 「時」を合わせます。

1. 「時」スイッチで「9:--」に合わせます。



(2) 「分」を合わせます。

1. 「分」スイッチで「9:30」に合わせます。

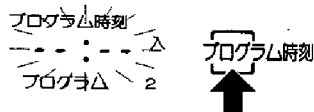


ご使用方法

① プログラム2の運転時刻を合わせます。

(例) 17時00分

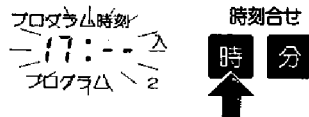
1. プログラム時刻設定スイッチを押します。



プログラム時刻表示は、「プログラム2」と、「入」が点灯し、「--:--」が点滅します。

(1) 「時」を合わせます。

1. 「時」スイッチで「17:--」に合わせます。



② 「分」を合わせます。

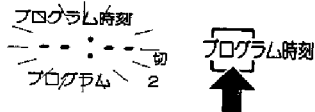
1. 「分」スイッチで「17:00」に合わせます。



③ プログラム2の停止時刻を合わせます。

(例) 22時00分

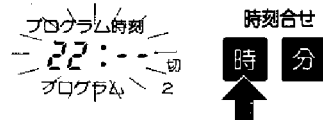
1. プログラム時刻設定スイッチを押します。



プログラム時刻表示は、「プログラム2」の「切」が点灯、「--:--」が点滅します。

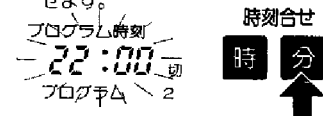
(1) 「時」を合わせます。

1. 「時」スイッチで「22:--」に合わせます。



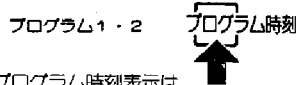
(2) 「分」を合わせます。

1. 「分」スイッチで「22:00」に合わせます。



④ 設定が終了します。

1. プログラム時刻設定スイッチを押します。



プログラム時刻表示は、「プログラム1・2」を点灯します。

こんなときには

1. 「設定中に停電した場合」
設定中の内容は解除され設定前の内容にもどりますので再設定してください。
2. 「設定をしたのに「Err」を表示した」
プログラム時刻が正しく設定されていない(例、--:30)又、運転時刻と停止時刻が同じ時刻の場合やプログラム1とプログラム2の運転時刻が重複している場合に表示します。
3. 「プログラム時刻の変更・確認・取り消しをされるときの」
 - プログラム時刻の変更は「プログラム時刻の合わせかた」を参考にしてください。
 - プログラム時刻の確認は、「プログラム時刻設定スイッチのみを押して行ってください。1回押すごとに順次表示します。
 - プログラム時刻の取り消しは、「プログラム時刻」を「--:--」にしてください。

ご使用方法

4. 「プログラム1又は2だけを使用される場合」

- プログラム1だけ使用されるときは、プログラム2のプログラム時刻。(運転時刻・停止時刻)を“---:---”にしてください。
- プログラム2だけ使用されるときは、プログラム1のプログラム時刻。(運転時刻・停止時刻)を“---:---”にしてください。
- プログラム時刻を“---:---”にされる時は、「プログラム時刻の合わせかた」を参考に行ってください。
- 「時」の“---”は“23”の次になり、「分」の“---”は“59”の次になります。

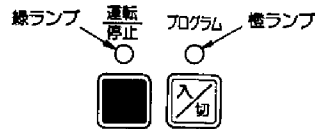
6. 運転/停止のしかた

〈プログラム切のとき〉…橙ランプ消灯

- 運転/停止スイッチを1度押すと通常運転となり、もう1度押すと通常停止となります。
- 運転中は緑ランプが点灯し停止中は消灯します。

〈プログラム入のとき〉…橙ランプ点灯

- 運転/停止スイッチを1度押すと、運転/停止動作が反転(運転中は停止、停止中は運転)となり、もう1度押すと、もとにもどります。
 - 運転中は緑ランプが点灯し、停止中は消灯します。
- 反転させたまま運転した場合でも、次の動作時刻にはプログラム通りの運転となります。
- 反転中は次の次の動作時刻と動作を表示します。



7. プログラム運転のしかた

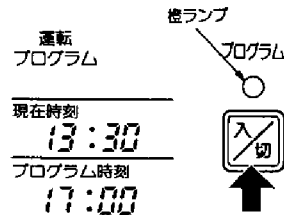
- プログラム時刻が設定されているか確認します。

プログラム1
 プログラム1・2
 プログラム 2

プログラム時刻表示は、左下図のどれか点灯しています。

- 表示が点滅していたり、ご希望の時刻になっていないときは、「プログラム時刻の合わせかた」を参考にして合わせてください。
- プログラム入/切スイッチを押します。プログラムによる運転又は停止となります。

(例)



プログラム時刻表示は「プログラム1」と「切」が点灯し、「---:---」が点滅します。

8. テレコン運転のしかた

(1) テレコン配線

テレコン配線のしかたは工事説明書及びテレコン取扱説明書をよくお読みになり、行ってください。

(2) テレコンの動作

- 遠隔地から電話(「ピッポツ/パツ」タイプ)により運転/停止スイッチと同じコントロールができます。6項 運転/停止のしかた…11ページを参照してください。

(注)

- プログラム入のときはテレコンにより反転動作となり、停止することはできません。
- テレコンによりプログラム入/切はできません。

修理を依頼される前に

まったく運転しないとき。

- 熱源機本体の電源プラグが確実に差し込まれていますか。
- 屋内の電源ヒューズやブレーカが切れていませんか。

(停電したとき)

- そのままで通電されるまでお待ちください。表示は全て消えますが、約100時間以内であれば設定した内容はそのまま記憶しています。

時刻表示部に「314」が点滅しているとき。

- 室温センサーの故障です。もよりの販売店にご連絡ください。

MEMO